

広報

ふくろい

平成21年

3.1

No.95

2009

人も自然も美しく 活力あふれる 日本一健康文化都市

今月の内容	体育指導委員活動レポート	2	情報ワイド「袋井市環境基本計画(案)に対する意見募集結果」	9
	まちかどピックス	4	情報ワイド「袋井市バイオマスタウン構想(案)に対する意見募集結果」	10
	病院だより／エコライフ	6	情報ボックス	11
	防災防犯安全ひとくちメモ／ひとまち魅力発見伝	7	市長の散歩道	16
	みんなの広場／シティフラッシュ	8		



「大きな松になあれ」
グリーンウエーブキャンペーン



市では、誰もが楽しめるスポーツの推進を目指し、指導者の育成やスポーツによる健康づくりなどを行っています。その中でも、地域や学校などと連携してスポーツの楽しさやレクリエーションスポーツを普及・推進する体育指導委員。今回は、体育指導委員の皆さんの活動を紹介します。

問 スポーツ推進課スポーツ振興係 ☎44-3129

体 育 指 導 委 員

活動レポート

体育指導委員を

ご存じですか

体育指導委員は、国のスポーツ振興に基づき、市の教育委員会から委嘱を受けて地域のスポーツ振興に取り組み運動指導者です。

子どもから年配の方まで、誰もが生涯にわたりスポーツに親しむことができる「生涯スポーツ社会」の実現を目指し、それぞれの地域で様々なスポーツ活動の企画や運営、指導などを行っています。

こんな活動をしています

現在、市内では、39人の体育指導委員が、いろいろなスポーツの実技指導や誰もが気軽に楽しめるニュースポーツの普及に努めています。

親子スポーツ教室やファミリーバドミントン講習会、皆さんからのリクエストをもとに、地域への出前指導などを行っています。

◇興味がある方は、市役所2階スポーツ推進課スポーツ振興係へお気軽にご相談ください。

問 スポーツ推進課
スポーツ振興係
☎44-3129

親子スポーツ教室

年中・年長児、小学1・2年生を対象に、運動や遊びを通して、体を動かすことの喜びや親子のきずなを深めます。年度初めに幼稚園や保育所、小学校を通じて、参加者を募集します。



浅羽海岸

親子で運動する楽しさが味わえたよ！





毎回違うことが経験できて楽しい!



親子のきずなが深まったツデーウォーク!

ニュースポーツの普及

子どもから年配の方まで、誰でも気軽に楽しめるニュースポーツのルール説明や実技指導などを行っています。

ファミリーバドミントン



市民体育館や袋井体育センターで講習会を行っています!

カローリング



普段できないスポーツができて楽しいよ!

研修会



体育指導委員として資質の向上や技術の習得のために県体育指導委員研修会に参加しています。



出前指導

地域の団体やグループ、各学校からのリクエストにより、体育指導委員が依頼先に向いてスポーツの指導を行っています。



グラウンドゴルフ体験



幼稚園への出前指導

皆さんも、一緒にスポーツを楽しみませんか

在校生へ手作りのプレゼント

2月9日、三川小学校の6年生41人が竹馬作りを行いました。

地域の皆さんの指導を受けながら、竹に穴をあけたり、足を乗せる台を針金で固定したりして、約50組の竹馬を

完成させました。

この竹馬は、6年生がこれまでの感謝の気持ちを込めて作った卒業制作で、6年生を送る会で在校生にプレゼントされます。



鬼は外！みんな仲良くな〜れ！

2月3日、市内の幼稚園で豆まき会が行われました。

今井幼稚園では、今井小学校の5年生との交流の一環として、一緒に豆まき会を開催。児童たちが節分の話や紙芝居で読み聞かせをした後、学校の畑で

栽培し、炒った豆を園児にプレゼントしました。

児童たちがふんした鬼が登場すると園児たちは、逃げながら豆を投げました。鬼退治後は、一緒に歌やダンスをして楽しいひとときを過ごしました。



新病院建設に向け市民報告会

2月7日、中央公民館で、新病院建設協議市民報告会が行われ、約300人の方が参加しました。

報告会では、協議会でまとまった基本構想やこれまでの経過についての説明のほか、意見交換も実施。建設場所

や土地の取得方法など活発な意見交換が行われました。

また、佐古伊康よしやす元新病院建設協議会会長から「新病院への期待『医療崩壊から学ぶ地域医療のあり方』」をテーマにした講演も行われました。



交流深めた「どまん中交流」

1月31日・2月1日、一泊二日で市内の小学4〜6年生の32人が友好都市の長野県塩尻市を訪問し、木曾榑川小学校の児童と交流を深めました。

子どもたちは、雪合戦や雪だるまづくり、そり遊びなど雪国の遊びを体験



したほか、中山道奈良井宿を散策して旧榑川村の歴史も学びました。袋井市と旧榑川村は、東海道と中山道のどまん中という縁で交流を始め、今年で17回目の交流となります。

講演で学ぶ男女共同参画

2月1日、総合センターで「あざれあ地域カレッジin袋井」が開催されました。

講師の宝井琴枝かきえださんを招き、男女共同参画をテーマにした「山下さんの物語」を披露。張扇はりあふぎを「パンパン」と鳴らしながら、テンポの良い講演を楽しみました。

講演終了後は、来場者とのリレートークや意見交換会も行われ、男女共同参画についての認識を深めました。

参加した方からは「男女共同参画の必要性がよくわかりました。これからの生活に役立てていきたいです」との声が聞かれました。



病院だより

市民病院医事課
医事係
☎43-2511(代表)

脳ドックで脳卒中を予防

「脳ドックを定期的に受けましょう」

脳ドックとは、MR検査※や血液検査を行い、脳卒中など脳の病気の危険因子を発見するための健康診断です。

脳卒中は、脳梗塞、脳出血、くも膜下出血の総称で、脳の血管が詰まり、破れたりして、その先の細胞に栄養が届かなくなると細胞が死んでしまう病気です。全国の総患者数は、約150万人で、年間では13万人くらいの方が亡くなっています。

中でも、くも膜下出血の原因となるのは、脳動脈瘤破裂と脳動脈奇形破裂です。したがって、これらが破裂する前に発見し、治療すれば、くも膜下出血は防ぐことができます。脳ドックで脳内の血流状態や血管異常が早期に発見できれば、脳出血、脳梗塞の予防にもなります。

※MR検査…エックス線を使わず、磁気と電波を使ってあらゆる方向から体の断面図を撮影する検査。

「予防することが、最大の治療」

脳卒中は、予防することが最大の治療です。次のような症状に思い当たる方は、是非脳ドックをお勧めします。

こんな症状はありませんか

- ・頭痛や頭重感が続く
- ・めまい、耳鳴り、立ちくらみがある
- ・物忘れが激しい
- ・気が遠くなったり、意識を失ったりする時がある
- ・物が見えなかつたり、二重に見えるたりする時がある
- ・舌がもつれやすい、話しにくい

〈脳ドック〉

日 毎週金曜日(祝日・年末年始を除く)

申込方法 事前に予約してください。

検診費用 61,950円(国民健康保険や健康保険団体などの助成制度も受けられますので、事前に入団体などにお問い合わせください)

市民病院医事課医事係

☎43-2511(代表)



レッツ・エンジョイ
Let's Enjoy
エコ ライフ
EcoLife

「グリーン購入」に
チャレンジしよう!

環境政策課環境企画係 ☎44-3135

グリーン購入とは、品質や価格だけでなく環境のことを考え、環境に配慮した商品やサービスを、環境負荷の低減に努める事業者から優先して購入することです。

春からの新生活の準備や毎日の生活に、グリーン購入を取り入れてみましょう。

☆エコ商品を選びましょう!

繰り返し使える商品、詰め替えや補充ができるタイプの商品、個包装や過剰包装を避けた商品などを優先して選んでみましょう。

☆環境ラベルが付いているか調べよう!

環境ラベルとは、商品の環境影響に関する情報を、製品やパッケージなどに表示して消費者に伝えるもので、商品選びの参考になります。環境ラベルには様々な種類があり、文具や衣服、建築製品など多くの分野で使用されている「E」マークを始め、家電製品には「省エネラベル」、パソコンなどのオフィス機器には「国際エネルギースターマーク」、自動車には「燃費基準達成マーク」などがあります。



環境ラベルの例

☆ホテルや旅館の利用もグリーン購入

1 歯ブラシや石けんなどのアメニティグッズが少ない。または、希望者にだけ配布している。

2 タオル類の取り換えを希望するか尋ねる表示がある。

3 トイレやシャワーに節水、節電機能が付いている。

☆グリーン購入の情報を集めよう!

「グリーン購入ネットワーク」のホームページ (https://www.gpn.jp/) では、グリーン購入の早分りガイドや自己診断などの情報、商品の環境情報を調べることができます。

グリーン購入にチャレンジする時は、是非活用してみてください。

防災防犯安全

ひとくちメモ



自転車・自動車の交通ルールが一部変わりました

2月2日から一部改正された県道路交通法施行細則が施行され、自転車や自動車の交通規則が変わりました。

禁止 自転車の傘差し運転禁止
傘や日傘を差しての、自転車運転が禁止されました。

違反すると、5万円以下の罰金が科せられます。



禁止 大音量で音楽などを聴きながらの運転禁止
カーオーディオなどで大音量を発したり、ヘッドホンなどを使って音楽を聴いたりすることにより、周囲の音が聞こえないような状態で車や自

転車を運転する行為が禁止されました。違反すると、5万円以下の罰金が科せられます。

防犯安全まめ知識
自転車の二人乗り禁止の例外
自転車は原則として二人乗りはできませんが、今回の改正事項のほか、「16歳以上の運転者が幼児用の座席を設けて、6歳未満の者を一人乗車させる場合」のみ、例外として二人乗りが認められています。



転車を運転する行為が禁止されました。違反すると、5万円以下の罰金が科せられます。



※大音量 警音器、緊急車両のサイレン、警察官の指示など、安全な運転に必要な交通に関する音または、周囲の声を聞くことができないような音量

可能 幼児一人を背負っての自転車二人乗り運転
16歳以上の運転者が、4歳未満の幼児一人をおぶいひもなどで確実に背負った状態であれば、自転車の二人乗りができます。



周辺の地域振興課交通防犯係
☎44-3125

ふくろいの魅力をお伝えします

ひとまち魅力発見伝。

～今回のテーマ～

人が集まる若いまち

温暖な気候と豊かな自然に恵まれた本市の人口は、2月1日現在、87,169人。区画整理事業などにより新しいまち並みが広がり、多くの人に移り住む袋井市は県下でも一番の元気いっぱいのおまちです。

◎人口増加率5.4% 県内第1位！

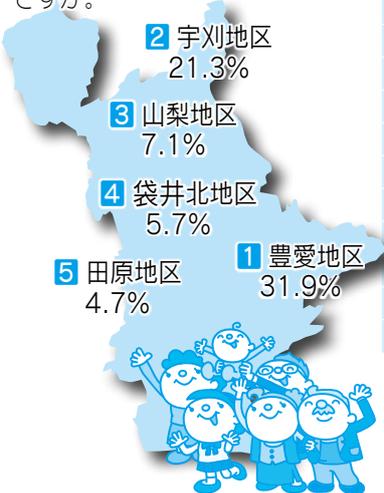
先に行われた国勢調査における平成12～17年の袋井市の人口増加率は、5.4%。この数字、大きいのか小さいのか聞いただけではピンときませんが、他の市と比べてみると一目瞭然。実は県内第1位、全国1,788市町村の中でも34位にランクインする、非常に高い値なのです。

また、人口に占める0～14歳の割合を示す年少人口割合も、15.4%と県内の市では第4位。袋井市は人を引き寄せ、子どもが多いまちといえます。

順位	市名	増加率
1	袋井市	5.4%
2	御殿場市	4.2%
3	掛川市	3.1%
4	磐田市	2.9%
5	浜松市	2.3%

【県内市別人口増加率】
(平成17年国勢調査)

◎どの地区が増えているの？
平成12～17年の地区別人口増加率を図表に示してみました。皆さんの地区の増加率はいかがですか。



地区名	増加率
袋井南	△0.9%
豊愛	31.9%
袋井西	3.7%
田原	4.7%
袋井北	5.7%
袋井東	1.0%
今井	4.5%
三川	2.9%
笠原	△2.4%
山梨	7.1%
宇刈	21.3%
浅羽北	2.8%
浅羽西	0.1%
浅羽東	3.3%
浅羽南	△1.4%

【市内地区別人口増加率】
(平成17年国勢調査)

企画政策課企画係
☎44-3105



●健康づくり講演会

1月25日、総本山醍醐寺執行長の仲田順和さんをお招きし、健康づくり講演会を開催。食を気遣うことで心身を整えるというお話を伺いました。新袋井フォーラム



みんなの ひろば



お便りお待ちしております！

地域やサークルの行事、お気に入りの写真や子どもの写真などを郵送してください。

写真には、タイトル、住所、氏名(ふりがな)、年齢(生年月日)、電話番号、自治会名を書き添えてください。

送先 〒437-8666 袋井市役所
秘書広報課広報広聴係



●一足お先にお花見

河津桜の咲く畑でお花見を楽しみました。上区花の会は随時会員募集中です。みんなで一緒に花を楽しみましょう♪
上区花の会 芝田芳枝 (☎23-4699)



●節分の日にて“仲良しいとこ”です

写真左から早川世海くん(2歳)、榊原弘騎くん(5歳)、早川寧音ちゃん(1か月)、榊原将翔くん(8歳)、早川銀河くん(4歳)
上石野、下石野

「いたい」と企画されたもの。グループは今後も「カッコイイ、エコのまちおこし」を目指し、様々な活動を進めます。



この活動は、「自然豊かで魅力的な店が集まる袋井市を、若い皆さんにもっと好きになってもらう」を目的とし、様々な活動を進めます。

エコバックで「カッコイイ、エコのまち」をPR

飲食店や美容院、呉服店、生花店など、市内の若手経営者でつくる「袋井エコアクションコミュニティ」の皆さんが、店ごとに独自デザインのエコバックなどを制作。環境をテーマに地域活性化に取り組んでいます。



2月3日、市の進める浅羽海岸防風林再生活動への協力として、ジュビロ磐田から松の苗木700本の寄贈を受けました。寄贈された松は、昨年9月にエコパで行われたチャリティーオークション収益金の一部を充てたものです。岡田隆選手(写真右)と上田康太選手(写真中)

ジュビロ磐田が防風林再生活動を応援

ジュビロ磐田が防風林再生活動を応援
City Flash.....

「袋井市環境基本計画(案)」に対する

意見募集の結果概要をお知らせします

環境政策課環境企画係 ☎44-93135

づくりを整備していきます。
全体スケジュールについては、計画期間の中で各事業計画ごとに示すこととなりますが、重点プロジェクトについては短期・中期・長期的な取り組み工程を示すようにしていきます。

トル(水筒など)の方が馴染みやすく望ましいことから、意見を参考にこの部分を修正していきたいと思えます。
環境家計簿については、省エネによる低炭素社会の実現と地球温暖化の防止を目的とした「地球への『思いやり』プロジェクト」の取り組みの中で、運用と普及について検討していきます。

全体スケジュールの内容がつかめない

意見概要 計画の推進の仕方について、10年計画の全体スケジュールが見えない。今年度中に何を完成させるのかわからない。

市の考え 3月末までに本計画を策定しますが、当面は袋井市まちを美しくする条例と併せて、計画の周知を進めるとともに、現在進めている事業を継続・拡充しながら、計画推進の基盤となる仕組み

果を踏まえ、平成30年度の目標値を設定します。

全市民が参加し行動できる活動を展開したら

意見概要 市全体での具体的な行動として、環境家計簿の普及やマイバッグの持参拡大、マイ箸・マイボトルの持参運動を展開したらどうか。

市の考え 当初、本計画では、ごみの減量と資源の有効利用による循環型社会の構築を目的に、「もつたいない精神」推進プロジェクトを掲げ、環境活動モデル地区を設置するなどして、「マイバッグ・マイ箸・マイカップ運動」の推進を考えていました。

しかし、マイカップについては、袋井産のお茶を入れるなどして持ち運べるマイボ



企業などの温室効果ガス削減目標の公表を

意見概要 望ましい環境像の実現に向けた指標の設定について、各企業における温室効果ガス排出量の削減目標を公表していく必要があるのではないかと。

市の考え 製造業や運輸業などで一定の要件に該当する事業所は、県地球温暖化防止条例などに基づき、温室効果ガス排出削減計画書を県に提出しており、削減目標が公表されています(市内では28の事業所が該当)。

市では、市内のほかの事業所に対しても、自主的な取り組みの中で削減目標を定め、積極的に公表するよう促していきます。



なお、公共施設や市民の取り組みなどによる温室効果ガス排出量の削減目標については、過去からの実態調査の結

- 市では、かけがいのない環境を次世代に引き継ぐため、袋井市まちを美しくする条例に基づき、「袋井市環境基本計画」の策定を進めています。
- この素案について平成20年12月22日から平成21年1月21日までの期間にパブリックコメントを実施し、皆さんから意見を募集しました。
- 寄せられた主な意見の概要と、市の考え方についてお知らせします。
- 意見募集の結果状況**
- 意見提出件数** 3件
- 意見分類**
- ▽質問…2項目
- ▽提案・要望…10項目
- 意見内容**
- ▽望ましい環境像や計画の目標について…1項目
- ▽施策の展開について…6項目
- ▽重点プロジェクトの推進について…1項目
- ▽計画の推進について…4項目

◇そのほかの意見や市の考えなど意見募集の結果詳細については、ホームページ(<http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/>)をご覧ください。

「袋井市バイオマススタウン構想(案)」に対する

意見募集の結果概要をお知らせします

⑩ 企画政策課企画係 ☎44-3105

環境負荷の少ない持続可能な地域社会(循環型社会)の実現を目指す、「袋井市環境基本計画」と並行して策定を進めている「袋井市バイオマススタウン構想」。

この素案について、平成20年12月22日から平成21年1月21日までの期間に実施したパブリックコメントで寄せられた主な意見の概要と、市の考えについてお知らせします。

意見募集の結果状況

意見提出件数 2件

意見分類

▽質問…0項目

▽提案・要望…8項目

意見内容

▽取り組みの目的について…

1項目

▽主要な取り組みについて…

…3項目

▽推進体制について…1項目

▽食品残渣ごみの活用について…

3項目

▽その他…2項目

バイオマススタウンとしての目指す方向は？

意見概要 バイオマススタウン構想における袋井市の目指す方向として、低炭素型農畜産業の推進による「田園環境モデル都市」を目指したところか。

市の考え 市では、構想策定を進めるにあたり、「環境に配慮した「エコタウン」ふくろい」の構築と「産業(農業および事業者)の振興」の2つを目的として掲げています。

構想ではこれらの実現に向けて、「稲わらなどの利活用」や「遊休農地の活用」など、田園における環境保全活動を主要な取り組みとして位置付けるとともに、耕種農家(稲作や麦作など)や畜産農家などの連携により、その利活用を促進



していく考えです。

目指す方向性は、ご提言をいただいた「田園環境モデル都市」と同じものと考えます。

市の長を生かした取り組みを

意見概要 田園が広がる農業のまちという、市の長を生かした取り組みをすべきではないか。

市の考え ご意見のとおり、袋井市は全体の約37%が農地で、豊かに広がる田園風景と美しい茶畑などにより営まれる農業が盛んなまちです。そして、市内の農業地域では、稲わらやもみ殻、家畜排せつ物などのバイオマスが多く存在しています。

市では、これらのバイオマスを有効に活用することで、農業を含む地域の産業全体を活性化することを目指しています。

ごみの焼却熱を有効利用できる施設を

意見概要 スウエーデンを旅した際に、ごみを燃料として燃やすことで暖やエネルギーを採るプラント施設が各地に建設されているのを目にしました。市でもこのような施設ができないものか。

市の考え 市では、森町と共同で建設した中速クリーンセンターで、ごみの処理を行っています。この施設では、ごみを燃やした際に発生する熱を利用して発電を行い、センター内の電力として活用しています。

また、今後は、中速クリーンセンターの隣に、余熱を利用した温水プールや空調システムなどを備えた複合施設を建設し、発生する熱を無駄なく利用していきたいと考えています。



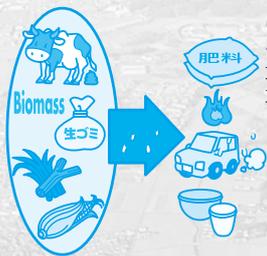
語句の説明

「バイオマス」

エネルギーや製品、資材として再利用ができる生物資源のこと(稲わら、もみ殻、製材工場の残材、家畜排せつ物、食品廃棄物など)

「バイオマススタウン」

バイオマスの発生から利用までが効率的に結ばれ、安定的・適正に利活用が行われている地域



◇そのほかの意見や市の考えなど意見募集の結果詳細については、市ホームページ(<http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/>)をご覧ください。

3月28日(土)・29日(日)は、転入・転出の住民異動届などの業務を行います

◇年度末の3月28日(土)・29日(日)は、住民票などの発行や異動などの一部の業務を行います。

取り扱いできない業務もありますので、不明な場合は事前にお問い合わせください。

日時 3月28日(土)・29日(日) 午前8時30分～午後5時15分

場所 市役所1階市民課市民サービス係、支所1階市民サービス課市民サービス係

取扱業務 住民票の写し・戸籍謄抄本・印鑑登録証明書・パスポートの交付、印鑑登録、住民異動届・戸籍届書の受け付け、国保・年金の加入・脱退の手続き、児童手当異動届、乳幼児医療費受給資格取得・変更の手続き、水道の開栓・閉栓届、転入転出児童・生徒の異動届

☎㊟市民課市民サービス係 ☎44-3112 市民サービス課市民サービス係 ☎23-9212



引っ越しの手続きは お忘れなく

小・中学校、幼稚園

◇転校する時は、転出や転居の届け出を済ませ、市役所1階市民課市民サービス係または、支所2階学校教育課学務係で発行する「通知書」を持って、指定された学校で手続きしてください。

発行日 月～金曜日(祝日は除く)(※)

時 午前8時30分～午後5時15分

発行場所 市役所1階市民課市民サービス係、支所2階学校教育課学務係

(※)3月28日(土)・29日(日)は市役所1階市民課市民サービス係・支所1階市民サービス課市民サービス係で手続きを受け付けています。

◇幼稚園への届け出は、各園で手続きをしてください。

㊟学校教育課学務係 ☎23-9202 ㊟各小・中学校、幼稚園



水道

◇水道を使い始める時や使わなくなる時は、市役所1階市民課または、支所1階水道課で開栓・閉栓の手続きをしてください。

届出日 開閉栓を希望する日の前日まで(土・日曜日、祝日は除く)(※)

時 午前8時30分～午後5時15分

届出方法 市役所1階市民課市民サービス係や支所1階水道課総務経理係にある「給水届」を窓口へ提出するか、ファクスまたは、Eメールで提出してください。

◇「給水届」は電子申請でも提出できます。市ホームページ内「電子申請」からお申し込みください。

(※)3月28日(土)・29日(日)は、市役所1階市民課市民サービス係でも受け付けています。

㊟㊟水道課総務経理係 ☎23-9214

FAX23-9237

✉suidou@city.fukuroi.shizuoka.jp

http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/



中央子育て支援センター「カンガルーのぼっけ」開館時間の変更

◇中央子育て支援センター「カンガルーのぼっけ」の開館時間が変わります。

変更日 4月1日(水)から

開館時間 午前9時～午後6時(3月31日まで、午後7時まで開館)

◇休館日は、第2・4水曜日で変わりありません。

㊟すこやか子ども課保育係

☎44-3120

中央子育て支援センター

☎45-0085

市家庭児童相談室 相談時間の変更

◇市家庭児童相談室(中央子育て支援センター「カンガルーのぼっけ」内)の相談時間が変わります。

変更日 4月1日(水)から

相談時間 ▽月・水・金曜日…午前9時～午後4時 ▽火・木曜日…正午～午後6時

◇第2・4水曜日は、休みです。

㊟家庭児童相談室 ☎44-3161

すこやか子ども課子育て支援係

☎44-3184



軽自動車などの手続きをお忘れなく

- ◇軽自動車税は、毎年4月1日現在、軽自動車をお持ちの方に、車の定置場所の市区町村が課税します。
- ◇廃車や市外への転出、名義変更をする場合は、下表のとおり手続きをしてください。届け出が無い場合は、平成21年度分も課税されます。
- ◇亡くなった方の名義になっている場合は、必ず名義変更の手続きをしてください。
- ◇手続きを他人に委任した方は、確実に届け出が済んでいるか、お確かめください。



<原動機付自転車（125cc以下）>

区分	必要なもの	届け出先
・廃車 ・市外へ転出 ・他市区町村の 標識を返却	①ナンバープレート ②所有者の印鑑	市役所2階 税務課または、 支所1階 市民サービス課
・名義変更	①元の所有者が、新しい所有者に車を譲渡したことが証明できる書類 ②新しい所有者の印鑑	

<軽四輪車、125cc超の二輪車など>

区分	届け出・問合せ先
・軽四輪車、軽三輪車 (標識「浜松50、浜松40、浜松580、浜松480」など)	軽自動車販売店協会 浜松支所 (浜松市東区貴平町 字沖ノ宮567-2) ☎053-435-4001
・125cc超～250ccの二輪車 (標識「1浜松」など)	陸運支局浜松事務所 (浜松市東区流通元 町11-1) ☎050-5540-2052
・250cc超の二輪車 (標識「浜松う～る」など)	
・小型特殊 (標識「浜松99る」)	

☎(税) 税務課徴税管理係 ☎44-3111 ☎(民) 市民サービス課市民サービス係 ☎23-9212

平成20年 自治会別無事故・無違反コンクールの結果をお知らせします

- ◇自治会別無事故・無違反コンクールは、全市民を対象に、磐田警察署から提供される交通事故・交通違反記録を自治会別に点数を集計し、100人単位に換算して、順位を付けています。
- ◇自治会別無事故・無違反コンクールの上位10自治会は、4月26日(日)に行う市交通安全表彰式で表彰します。日ごろから、地域ぐるみで交通安全意識を高め、交通事故を減らしましょう。
- ◇平成21年のコンクールも、1月から12月までの1年間で実施しています。

☎(地) 地域振興課交通防犯係 ☎44-3125

平成20年の市内の交通事故による死者は4人で、前年より2人減少し、人身事故件数も793件で前年より100件減少しました。

また、平成21年1月1日～2月8日の人身事故件数は、88件(前年同日比-4件)、負傷者数は、123人(-10人)です。

交通ルールを守り、悲惨な交通事故の削減を目指しましょう。

- 最優秀賞** 青木町第2自治会、川会自治会
- 優秀賞** 東区自治会、柳原自治会
- 努力賞** 金屋敷自治会、西通自治会
- 敢闘賞** 久津部東自治会、浅岡上自治会、中町自治会、山科下自治会

<自治会別無事故・無違反コンクール上位20自治会>

順位	自治会名	順位	自治会名	順位	自治会名	順位	自治会名
1	青木町第2	6	西通	11	三沢	16	南町
2	川会	7	久津部東	12	松袋井	17	友永
3	東区	8	浅岡上	13	馬ヶ谷	18	高尾台
4	柳原	9	中町	14	小野田	19	大門二丁目
5	金屋敷	10	山科下	15	五十岡	20	久津部西

<事故発生状況(平成20年1月1日～12月31日)>

区分	人身事故件数		死者数		負傷者数	
	当年累計	前年比較	当年累計	前年比較	当年累計	前年比較
袋井市内	793	-100	4	-2	1,047	-145
磐田警察署管内	2,488	-114	10	-7	3,306	-90
静岡県内	36,747	-1,935	210	+22	47,160	-2,610



《緊急総合経済対策》

中小企業信用保証料補助制度をご利用ください

◇中小企業者が県信用保証協会を利用し、金融機関から融資を受ける際に負担する信用保証料を補助します。

対象 次の①～③に該当する事業所

- ①市内に主な店舗・事業所がある
- ②平成20年10月31日～平成22年3月31日(火)の間に、市の認定(中小企業信用保証法第2条第4項第5号の認定)を受けて保証協会を利用し、金融機関から融資を受けている
- ③市税を完納している

補助金額 融資額(上限2,000万円)に対し、保証協会が定めた保証料率を乗じた額(140,000円を限度)

申込方法 市役所2階商工課にある申請書に必要事項を記入して、①保証協会が発行する信用保証決定書の写し②市税の納税証明書の写しを添えてお申し込みください。申請書は、市ホームページ(<http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/>)からもダウンロードできます。

☎☑商工課商業労政係 ☎44-3136

映画「たみおのしあわせ」をDVDでご覧いただけます

◇平成19年6月、澤野医院記念館(袋井市川井)などで撮影が行われた映画「たみおのしあわせ」のDVDが販売(定価4,935円)・レンタルされました。

◇映画に登場する市内の風景(川井・豊沢地内)をこの機会に是非、ご覧ください。

<映画の予告編(約5分間)をご覧ください>

時 土・日曜日、祝日の午前10時～午後4時

所 澤野医院記念館

☎商工課観光振興係 ☎44-3156

国民健康保険、後期高齢者医療制度に加入されている皆さんへ

◇国民健康保険や後期高齢者医療制度は、前年の所得を基準に給付や賦課行っているため、所得の申告が必要です。

◇平成20年中(平成20年1月～12月)に収入・所得が無かった方、非課税所得である遺族年金、障害年金、雇用保険の給付のみの方は、所得が0円である旨の申告が必要です。

◇所得の申告が無い場合、高額療養費の自己負担限度額が上位所得判定となったり、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料の低所得者減額が受けられなくなったりします。

☎市民課保険年金係 ☎44-3113
市民サービス課市民サービス係 ☎23-9212

☎税務課市民税係 ☎44-3109



国保学生用保険証の更新手続きをお忘れなく

◇就学などのため市外に転出する方には、学生用の国民健康保険(国保)保険証を発行しています。

<就学のため市外に転出する方>

持ち物 ①学生証や在学証明書、入学許可証など(無い場合は、合格通知書と入学金支払を証明できるもので可)②国保保険証③認め印

◇次の場合は、資格喪失の手続きが必要です。

<学校を卒業し引き続き市外に住む方>

持ち物 ①国保保険証②認め印

<学校を卒業し社会保険に加入した方>

持ち物 ①社会保険証または、資格取得証明書(加入連絡票)②年金手帳③国保保険証④認め印

☎☑市民課保険年金係 ☎44-3113

☎市民サービス課市民サービス係

☎23-9212

子育てサポートキャラバン「くるくる」が巡回中です

日程

日	所
3月17日(火)	笠原公民館
18日(水)	三川公民館
19日(木)	浅羽西公民館
23日(月)	方丈ふれあい会館
24日(火)	今井公民館
25日(水)	袋井東公民館
26日(木)	宇刈いきいきセンター

◇16日(月)・20日(金)・27日(金)・30日(月)・31日(火)は休み。

時 午前10時～午後4時

対象 0歳～就学前のお子さんとその保護者

費用 無料

◇申し込みは不要です。直接、都合のよい会場へお越しください。

◇上記以外の日程は、市ホームページ(<http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/>)をご覧ください。

☎明和第二保育園 ☎43-8488

すこやか子ども課保育係

☎44-3120

資源ごみ・埋立ごみの自己搬入方法が変わります

◇これまで、市役所で確認を受けてから、ごみの搬入をお願いしていましたが、直接、粗大ごみ処理施設へ搬入できるようになります。

変更日 4月1日(水)から

受付 月～金曜日(土・日曜日、祝日、年末年始は除く)午前9時～11時40分、午後1時～4時10分

所 中遠広域粗大ごみ処理施設(磐田市新貝59-1)

※資源ごみ・埋立ごみ…金物、ソファ、マットレス、がれき類など

◇びん、プラスチック製容器包装、ペットボトルが含まれる場合は、今までどおり、搬入前に市役所で確認を受けてください。

☎環境政策課環境衛生係

☎44-3115

● 国民文化祭・しずおか2009をPRする「記念事業」を募集します

◇10月31日(土)、11月1日(日)に行われる袋井市主催の国民文化祭「スポーツ文化フェスティバル」をPRする「記念事業」を募集します。

◇記念事業に採択された事業には、参加記念品の提供や広告宣伝費の一部支援などの特典があります。

対象事業 市民活動団体などが主催し、4月1日(水)～10月30日(金)に市内で開催され、参加者数がおおむね40人を超える次の①～③に当てはまる事業

- ①国民文化祭「スポーツ文化フェスティバル」の啓発につながる事業(スポーツ講演会、スポーツ教室、食育事業など)
- ②文化振興に寄与する事業(書、絵画、音楽など)
- ③その他「健康文化都市」づくりに関連し、心と体の健康に関する事業など(子育て、親子のふれあい、世代間交流など)

募集事業数 若干数

申込方法 支所2階生涯学習課生涯学習係にある申請書を記入し、必要書類を添えてお申し込みください。

申込締切 4月15日(水)

※詳しい内容は、生涯学習課にお問い合わせください。

☎☎生涯学習課生涯学習係 ☎23-9268



● 「子育て優待カード事業」の協賛店舗・施設を募集しています

◇市では、県と協働して「子育て優待カード事業」を行っています。

◇子育てが家庭を地域・企業・行政が一体となって支援し、子育てへの安心感や親子のふれあいを深める機会を提供することが目的です。

◇子育てが家庭が利用した際に、割引きなどの特典を提供していただける店舗・施設などを募集しています。

特典の内容 一定割引や日を限定した割引、ポイントの割増、優待券の配布、飲み物サービスなど協賛店舗・施設が自由に設定できます。

申込方法 市役所1階すこやか子ども課子育て支援係または、支所1階市民サービス課市民福祉係、袋井商工会議所、浅羽町商工会にある申込書に必要事項を記入して、ファクスまたは、郵送でお申し込みください。

◇協賛店舗・施設は、市や県のホームページなどに掲載します。

<協賛店舗・施設の検索ができるようになりました>

◇現在、協賛店舗・施設を市や県のホームページでご覧いただけますが、さらに、協賛店舗・施設を検索できるようになりました。

検索の条件 キーワード、区分(買い物・飲食・宿泊など)、店舗名、所在市町名により複合的に検索できます。

検索の方法 ①市ホームページ (<http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/>) から子育て優待カード協賛店舗・施設一覧へ(県のホームページにリンクしています) ②県ホームページ (<http://www.shoushika.pref.shizuoka.jp/>) 内「しずおか子育て優待カード協賛店舗検索システム」へ

☎☎すこやか子ども課子育て支援係 ☎44-3184 FAX43-6285

〒437-8666 袋井市役所

県企画部企画調整局 ☎054-221-2037 FAX054-271-5494

〒420-8601 静岡県庁



● 花いっぱいコンクールに応募してみませんか

応募部門 ①自治会、花の会、老人会などの地域団体の部 ②学校、企業、店舗などの各種施設の部 ③個人の部

対象花壇 植付面積が1㎡以上の市内の花壇や鉢植え(公共施設の花壇も含む)

事前審査 4月1日(水)～3日(金)

本審査 4月10日(金)

賞 最優秀賞、優秀賞、審査員特別賞ほか

申込方法 各公民館、市役所3階維持管理課公園緑地係、支所1階地域建設課建設係にある申込用紙に必要事項を記入して、郵送または、ファクスでお申し込みください。

申込締切 3月31日(火)

表彰式 5月中旬開催予定

☎☎維持管理課公園緑地係

☎44-3165 FAX44-3173

〒437-8666 袋井市役所

お知らせ
news



● 入園通知書・入学通知書は届きましたか

◇4月に幼稚園、小・中学校に入園・入学する皆さんに「入園通知書」または、「入学通知書」を郵送しました。

◇通知書は、入園式や入学式にお持ちください。

◇お手元に届いていない方は、電話で支所2階学校教育課学務係へお問い合わせください。

対象 平成21年4月から幼稚園に入園するお子さん、新小学1年生、新中学1年生

☎☎学校教育課学務係 ☎23-9202



● 絵本の読み聞かせ会

日 3月21日(土)
 時 午前10時～11時30分
 所 袋井南公民館
 (袋井市高尾754-1)
 対象 幼児～小学校低学年
 内容 絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなど
 参加料 無料
 ◇申し込みは不要です。直接会場にお越しください。
 ☎読み聞かせサークル「ゆずり葉」
 鈴木さん ☎23-7253

● 国際交流2009 早春の集い

日 3月22日(日)
 時 午後1時30分～4時
 所 総合センター4階大会議室
 対象 市内在住の外国人と日本人
 内容 ティーパーティー(軽飲食、パフォーマンス、ゲームなど)
 参加料 300円(外国人は無料)
 申込方法 電話または、ファクスで住所、氏名、電話番号をお申し込みください。
 ☎☑袋井国際交流協会 ☎43-8070
 FAX43-8068

◆ 編集後記

節分の日、市内幼稚園の豆まき会の取材に出掛けました●鬼の姿にびっくりして逃げ回ったり、「鬼は外! 福は内!」と大きな掛け声とともに、豆を投げつけて鬼を退治したりする園児の姿は、とてもほほえましかったです●皆さんは、どんな節分を過ごされましたか。私は、年の数よりもはるかに多くの豆を食べ、ついでに恵方巻も食べ…食べればかりの1日でした。 [山]



● 中遠地域自然環境リポーター募集

◇中遠地域の身近な自然環境(動植物など)を調査し、環境保全の指標となる資料を作成する自然環境リポーターを募集します。
 活動期間 4月～平成22年3月
 対象 袋井・磐田市、森町に在住・在学・在勤の中学生以上の方
 定員 50人程度
 申込方法 電話で住所、氏名、年齢(学年)、電話番号をお申し込みください。
 申込締切 3月20日(金)
 ◇報酬はありませんが、活動に必要な資料や消耗品は支給します。
 ◇ボランティア保険に加入し、活動中の事故に備えます。
 ☎☑中遠広域事務組合 ☎37-4854

● 普通救命講習の受講者を募集します

◇普通救命講習を受講して、もしもの時に備えましょう。
 ◇講習修了者には、修了証を交付します。

日程

	日	所	定員(先着順)
4月	12日(日)	袋井消防署	20人
	13日(月)	袋井消防署	20人
	19日(日)	森分署	20人
	26日(日)	浅羽分署	10人
5月	12日(火)	袋井消防署	20人
	17日(日)	袋井消防署	20人
	24日(日)	森分署	20人
6月	31日(日)	浅羽分署	10人
	7日(日)	袋井消防署	20人
	10日(水)	袋井消防署	20人
	21日(日)	浅羽分署	10人
	28日(日)	森分署	20人

☎☑袋井消防署 ☎44-5119
 浅羽分署 ☎23-0119

● 韓国語講座(初級)の受講生を募集します

日 4月6日(月)～6月29日(月)の毎週月曜日(5月4日(月)は除く)
 全12回
 時 午後1時30分～3時
 所 袋井国際交流協会(袋井市高尾783-4)
 対象 韓国語に興味のある方
 受講料 ▽協会員…11,575円 ▽非会員…13,575円(テキスト代含む)
 講師 金基姫さん
 申込方法 電話または、ファクスで住所、氏名、電話番号をお申し込みください。
 ◇受講希望者が7人未満の場合は、中止する場合があります。
 申込締切 3月23日(月)
 ☎☑袋井国際交流協会 ☎43-8070
 FAX43-8068



時 午前9時～正午
 対象 市内在住・在勤・在学の中学生以上の方
 内容 心肺蘇生法、AEDの使用法、異物除去法、止血法など
 受講料 無料
 申込方法 袋井消防署または、浅羽分署へ来庁し、直接お申し込みください。
 ◇事業所などの団体からの申し込みは、1回の受講につき、5人まで申し込み可能です。





表紙のこぼ

2月8日、浅羽海岸で約700人が参加して、防風林の植樹活動「グリーンウエーブキャンペーン」が行われました。市では、平成17年度から5年かけて、浅羽海岸約5kmに松枯れに強い抵抗性のクロマツを植え、松林を再生しようと取り組んでいます。

今年は、1,100㎡に約1,800本を植樹。植樹後には、豚汁や甘酒が振る舞われ、冷えた体を温めていました。

市民の動き

人口/87,169人 (前月比+51人)

(外国人登録者4,195人含む)

男性/43,980人 (前月比+42人)

女性/43,189人 (前月比+9人)

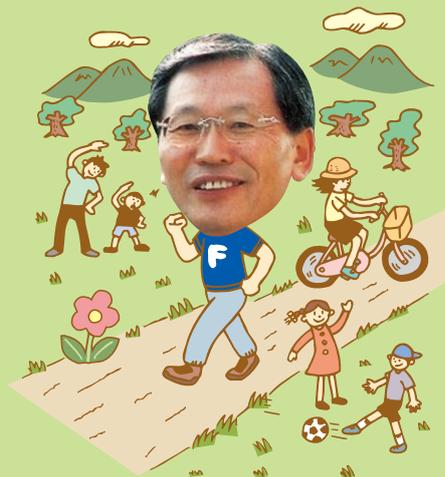
世帯数/30,853世帯 (前月比+41世帯)

平成21年2月1日現在

原田市長の

さんぽみち

散歩道



今春は、スギの花粉が昨年より2.5倍ほど多いことで、花粉症対策のマスクを掛けている人を多く見かける。加えて、新型のインフルエンザが世界中で流行する兆しがある。このインフルエンザは、最悪の場合、全国で人口の4分の1の3,200万人が発症し、200万人が入院、64万人が死亡すると推計されている。県では、治療薬タミフルを31万人分備蓄し、16病院で対応できるようにしている。感染予防として帰宅後につがいと手洗い、くしゃみをする時は、他人から顔をそらし、口や鼻を覆うことを提唱している。

先日、映画「感染列島」を見た。東南アジアの孤島で発生したウ

映画「感染列島」

イルス性の病原菌が国内に持ち込まれ、治療薬がないので、瞬く間に全国にまん延し、3,000万人が感染し、次々に亡くなってしまう。鳥インフルエンザと間違われながら、やっと発生源が突き止められ、治療薬が開発されて解決するが、多

くの犠牲者を出す結果となった。感染症の恐ろしさを知らされた一方で、自ら志願して、昼夜を分かたず献身的に働く医師や看護師に感動し、自分の体を実験台にして、新しい治療法を試みるヒロインに涙した。4年後に、袋井市民病院と掛川市

立総合病院が統合して新しい病院ができることになった。統合のきっかけは、両方の病院の医師不足を解決することであったが、本来の目的は、袋井・掛川両市民が安心して暮らせるレベルの高い病院をつくることにある。

私たちは、いつ、どんな病気に襲われるかわからない。日々の生活の中で、一人ひとりが健康のために努力することは、もちろん必要であるが、病気になった時に安心できる医療の体制を整えておくことは、市の重要な責務だ。

新しい病院が、志高く、献身的に働く医療関係者で運営され、市民が信頼し、誇りに思う病院となることを目指して、頑張りたいと思う。



2009年(平成21年)3月1日発行 第95号

編集・発行/
袋井市役所総務部秘書広報課広報広聴係
〒437-8666

静岡県袋井市新屋一丁目1番地の1
TEL 0538-43-2111(代表)

【ホームページ】

<http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/>

【携帯サイト】

<http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/i/>

【Eメール】

hisyo@city.fukuroi.shizuoka.jp